

今年もやるよ!!

みんなの学校 音楽の時間

音を楽味ろう

2016

あなたはどんな音を作る？

プロのミュージシャンと一緒にダンボールで打楽器を作ってセッションしよう！
どんな音楽になるかは
あなた次第！！

5月29日(日)14:00～16:00

ゲスト：From Tokyo soulstation吉木稔さん(ba)

From Wakayama 中谷直子さん(pf)/野田貢さん(dr)/鈴木里佳さん(as)

まちなか交流スペース『みんなの学校』

和歌山市米屋町2(ぶらくり丁商店街内) TEL: 073-460-2028

参加費：無料 定員：50名 対象：小学生以上(保護者同伴の場合)
未就学児も可

申し込み方法：お電話にて受付(先着順) 定員に達し次第終了

音を楽にする

開催によせて

僕は、音楽で『生きる』ということ伝えたいと思っています。音楽は「生もの」で、その一瞬にしか生きていないようですが、ずっと《そこ》で生きています。一瞬で永遠なものなのです。

「僕にできることはなんだろう？」そう考えたとき、まずは自分の子どもがいる地域で、仲間の演奏を届けることだと思いました。音は『想い』地域は『テーマ』です。地域の人たちが集まり、笑顔になる場所があれば、親子のコミュニケーションも地域のコミュニケーションも活発になるかもしれません。

子どもがJazzのライブを聞こうと思うと、(法令上から)店に入れず帰されてしまうことがあります。せっかく聴きにきてくれた。その気持ちを考えると、胸が痛くてたまらなくなりました。チケットもそれなりの値段がかかります。だから無料でやりたいんです。プロの演奏を。

たとえ子どもにJazzがわからなくても、音には『衝撃』があるんです。日常では体験できないその衝撃を感じて欲しいです。

2013年6月(soulstation HPより抜粋)



吉木 稔(soulstation代表)

3才よりエレキベース、9才から16才まで熱血野球少年、16才でエレキベースを弾き始め高校生バンドで活動する。18才、メジャーハウスに入学、後に心の師と仰ぐ伊藤広規氏に出会い大きな影響を受ける。funk、soul、blues、様々なバンドに参加。タレントのサポートの経験も積む。エレキ、ウッドベースの両方を使い、デュオからビッグバンドまで様々なセッションに参加。



Soulstation

soulstation

2012年、ジャズベーシストの吉木稔が中心となり設立。東京都板橋区を中心に、小学校や記念事業などに参加・活動。0～80歳までの“子ども”を対象とする参加型ボランティア演奏などを行う。現在の地域や社会が抱える「こころ」や「関係」の問題を“音”を通じ、新たな感性を育むことにより、自ら解決を芽吹かせるような、未来を見据えながらの活動を行う。「地域をつなぐ」「笑顔をつなぐ」「未来へつなぐ」というキーワードで、板橋区以外にも豊橋市、浜松市、武蔵野市など各地で活動中。

URL <http://soulstation-yoshiki.com/>



JAZZTAMA(協力)

2014年、ジャズ好きが集まって設立。月一回のミニイベント「ディスイズジャズ」と年一回のコンサート「ジャズハートライブ in 片男波」の運営／開催が主な活動。ジャズを中心にレコードやクラフトオーディオなどの魅力を探求／再発見し、公開するのがその主旨である。先人たちの技術や知恵に敬意を払い、自らの視座の参考としつつ、今なお熱く生きているそれらを驚きとともに再提出する思索と行為を基本理念とす。